

Model: FT-3103

定伸長疲労試験機



概 要

この疲労試験機は、ISO6943に規定されているように、所定の標線マークをつけたダンベル状試験片に一定最大伸びの繰り返し引張変形を与え、破断時の繰り返し変形回数を自動検知することで加硫ゴムの機械的疲労寿命を測定する装置です。試験片は、20本まで装着が可能で、恒温槽を装備しており150℃までの温度環境をつくることが可能です。また、試料を掴み具に取り付ける作業の負担を軽減するための偏心輪回転用ハンドルを標準装備いたしました。

特 長

- 同時に20本の試験片が測定でき、各試験片ごとに破断検知した回数を保持します。
- 試験片をチャックに取り付ける際に、装置外側のハンドルを回転させて下部チャックの位置を調整し、固定して作業が行えます。
- チャック微調整機構(オプション)で、より精度の良い伸び設定が可能になります。
- 屈曲駆動部のマシン油が不足してくると機器が自動的に停止する構造です。
- 長期間のご使用に耐える堅牢な設計がなされています。

仕 様

MODEL	FT-3103
参考規格	JIS K 6270、ISO 6943
試料数	20 本
屈曲回数	1～5Hz
試験片	ダンベル状試験片(3・5・6号)
ストローク	3～100mm
温度範囲	室温+10℃～+150℃
操作部	タッチパネル方式
カウンター	トータルカウンター 8桁 プリセットカウンター 8桁 チャンネルカウンター 8桁 プリセットタイマー 9999 時間 59 分 59 秒
加熱方式	ヒーター4kW ファンにて攪拌
温度調節器	デジタル指示調節計(センサ Pt100Ω、PID 制御)
攪拌装置	三相 200V 90W モータ、シロッコファン
駆動装置	三相 200V 1.5kW モータ
安全装置	①漏電遮断器 ②過熱防止器 ③扉開閉検知 ④サーマルリレー(駆動・攪拌モータ)⑤オイル不足検出
電源	三相 200V 50Hz 30A
最大消費電力	6kVA
外形寸法	幅 970×高さ 1620×奥行 700 (mm)
付属品	チャック間距離調整用ロッドほか
オプション	① チャック微調整機構(下部チャックの上下位置を調整する事で、個別チャンネル毎に標線間の設定伸びを微調整することができる/調整範囲: 最大 40mm) ② 冷凍機仕様(温度範囲によりご相談に応じます) ③ オイル滴下制限機構 ④ 液化炭酸ガスボンベ接続仕様



～ 製品試験をラボでシミュレート ～

本社・工場 〒186-0011 東京都国立市谷保6-5-22
TEL.042-572-1397 FAX.042-573-1520
大阪営業所 〒540-0038 大阪府中央区内淡路町1-3-14
(橋本ビル402)
TEL.06-6942-1631 FAX.06-6942-9702
E-mail:sales@ueshima-seisakusho.com
https://www.ueshima-seisakusho.co.jp

<販売代理店>